

臨床研究へのご協力をお願い

研究課題名：新生児期開腹手術術後の癒着性腸閉塞

この度 神奈川県立こども医療センター 外科では生後 28 日までに開腹手術を行った患児さんにおける「術後癒着性腸閉塞」についての研究を行っております。下記内容をお読みいただきご協力くださいますようお願い申し上げます。

- ・ 研究の目的：生後 28 日までに開腹手術を行った患児において、疾患毎の術後癒着性腸閉塞罹患率や特徴などの評価
- ・ 研究に利用する情報の項目：原疾患、新生児開腹手術日齢、術式、出生体重、在胎週数、癒着性腸閉塞の有無、癒着性腸閉塞に対する治療内容、癒着性腸閉塞発生時期、等
- ・ 研究対象の範囲：1970 年から 2012 年 12 月までに当院で新生児期に開腹手術を要した患者さん
- ・ 情報の管理について責任を有する者：研究責任者 外科医長 望月響子
- ・ 個人情報管理責任者：外科部長 新開真人

本研究はヘルシンキ宣言（2013 年 10 月 WMA フォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2014 年 12 月 22 日（2017 年 2 月 28 日一部改訂））に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用するため、個人情報外部に漏れることはありませんし、プライバシーには十分に配慮して行います。

また、研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。

研究者の開示すべき利益相反について

- ・ 本研究は企業等からの資金提供は受けておりません。また、開示すべき利益相反もございません。

本研究の対象となる患者さんでご自身やお子さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。その場合も診療において不利益を被ることはございません。尚、データの解析が開始された後はデータの削除ができないことをご了承ください。

2020 年 12 月

連絡先 研究責任者 外科 望月響子

地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課 倫理委員会事務局

Tel : 045-711-2351 内線 2212